

JACA No.46-2008

エアフィルタから発生するホルムアルデヒド及びその他の VOC 測定方法と  
許容濃度（発生量）指針

1. 適用範囲
  2. 引用規格
  3. 定義
  4. 各種試験方法の概要
    - 4.1 溶媒抽出法
    - 4.2 小型チャンバー法・ファン付小型チャンバー法
    - 4.3 大型チャンバー法
    - 4.4 ダクト法
  5. エアフィルタの許容発生量の考え方報告
    - A.1 許容濃度の設定
    - A.2 対象空間の設定及び許容発生量の例
    - A.3 発生量測定方法との比較
  6. 報告
- 附属書 1 各測定方法に関する条件の一覧表
- 解説1 溶媒抽出法の資料の調整方法
1. 溶媒抽出法によるホルムアルデヒド及び他のカルボニル化合物の測定
  2. 溶媒抽出法による VOC の測定
  3. リン酸エステル類及びフタル酸エステル類の測定
- 解説2 通過風量と発生量の関係
- 解説3 ホルムアルデヒド測定の難しさ
- 解説4 ファン付小型チャンバー法の概念及び測定例
1. ファン付小型チャンバー法の概要
  2. ファン付小型チャンバー法による測定例（ホルムアルデヒド）
- 解説5 フィルタ部材のサンプリング方法及びサンプル運搬並びに保存
1. フィルタ部材のサンプリング方法
  2. サンプルの包装及び運搬
  3. フィルタ部材のサンプル調製
  4. サンプルのラベル表示
  5. 試験を開始するまでの試験片の保存